

調布市議会第1回定例会報告会

# 総務委員会

当委員会が市政で担当している主な分野  
市政運営の基本方針や行政計画  
歳入全般・税金に関すること  
防災・防犯に関すること、etc.

当委員会の審査予算額  
歳入全般 約807億3,634万円  
歳出 約143億4,040万円  
(人件費含む)

当委員会の構成議員

- ◎ 渡辺 進二郎
- 内藤 美貴子
- 伊藤 学
- 広瀬 美知子
- 川畑 英樹
- ドゥマンジュ 恭子
- 林 明裕(議長)
- ◎委員長 ○副委員長

本日の報告事項

- ① 歳入全般と市税収入について
- ② 防災対策の推進について

構成議員









◎ 渡辺 進二郎      ○ 内藤 美貴子

伊藤 学      林 明裕      広瀬 美知子

川畑 英樹      ドゥマンジュ 恭子

## 総務委員会の所管と主な分野

- ◆ 行政経営部
  - ⇒ 市政の基本的施策の企画、行財政改革の推進、予算の編成、広報活動
- ◆ 総務部
  - ⇒ 公文書の管理、職員の採用・人事、電算管理事務、工事・製造の請負、防犯・防災
- ◆ 市民部
  - ⇒ 税に関すること、住民記録・戸籍・印鑑登録、市民相談
- ◆ 議会事務局
  - ⇒ 議会の事務を補助する
- ◆ 選挙管理委員会
  - ⇒ 市長や市議会などの選挙の管理、国や都が管理する選挙の投票事務
- ◆ 監査事務局
  - ⇒ 予算の執行などの市の財務に関する事務の適正・効率的かどうかの監査
- ◆ 会計課
  - ⇒ 公金の収入・支出に関する書類等の審査事務

調布市議会第1回定例会報告会

# 総務委員会

当委員会が市政で担当している主な分野  
市政運営の基本方針や行政計画  
歳入全般・税金に関すること  
防災・防犯に関すること、etc.

当委員会の審査予算額  
歳入全般 約807億3,634万円  
歳出 約143億4,040万円  
(人件費含む)

当委員会の構成議員

- ◎ 渡辺 進二郎
- 内藤 美貴子
- 伊藤 学
- 広瀬 美知子
- 川畑 英樹
- 兩宮 幸男
- ドゥマンジュ 恭子
- 林 明裕(議長)
- ◎委員長 ○副委員長

本日の報告事項

- ① 歳入全般と市税収入について
- ② 防災対策の推進について

## ● 総務委員会所管の歳出 (単位:万円)

- ・ 行政経営部 47億6,535万円
- ・ 総務部 76億4,151万円
- ・ 市民部 12億1,935万円
- ・ 議会事務局 5億1,810万円
- ・ 選挙管理委員会 1億2,473万円
- ・ 監査事務局 5,260万円
- ・ 会計課 1,876万円



合計

143億4,040万円

## 平成26年度会計別予算額

(単位:万円, 万円未満四捨五入)

会計	26年度	対前年度 増減額	増減率
一般会計	807億3634	36億2634	4.7%
特別会計	431億9771	19億2678	4.7%
国民健康保険事業	218億1492	5億692	2.4%
用地	5億5639	3億7778	211.5%
下水道事業	32億6935	▲2億6993	▲7.6%
介護保険事業	129億6690	10億8777	9.2%
後期高齢者医療	45億9015	2億2425	5.1%
合計	1239億3404	55億5312	4.7%

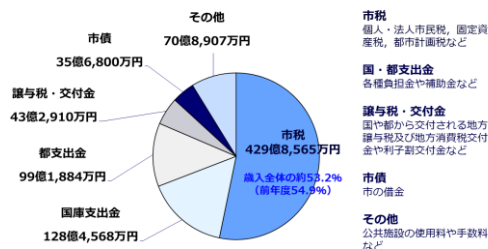
## 一般会計当初予算の推移

(単位：万円，万円未満四捨五入)

区分	19年度	20年度	21年度	22年度
予算額	724億1000	741億4000	739億3000	766億3000
増減率	4.3%	2.4%	▲0.3%	3.7%
参考：市税収入額	430億2868	433億5542	428億1135	419億6087

区分	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	771億5000	761億3000	771億1000	807億3634
増減率	0.7%	▲1.3%	1.3%	4.7%
参考：市税収入額	424億7461	422億2916	423億1148	429億8565

## 歳入予算 807億3634万円の内訳



## 歳入予算の状況

(単位：万円，万円未満四捨五入)

区分	26年度		25年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
市 税	429億8565	53.2%	423億1148	54.9%	6億7417	1.6%
国 庫 支 出 金	128億4568	15.9%	117億1900	15.2%	11億2668	9.6%
都 支 出 金	99億1884	12.3%	93億6818	12.2%	5億5066	5.9%
譲 与 税 ・ 交 付 金	43億2910	5.4%	34億6010	4.4%	8億6900	25.1%
市 債	35億6800	4.4%	30億2100	3.9%	5億4700	18.1%
そ の 他	70億8907	8.8%	72億3024	9.4%	▲1億4117	▲2.0%
<b>合 計</b>	<b>807億3634</b>	<b>100.0%</b>	<b>771億1000</b>	<b>100.0%</b>	<b>36億2634</b>	<b>4.7%</b>

## 防災対策の推進



## 防災対策の推進について

- ・ 首都圏においても今後30年以内に70%の確立で大規模地震が発生すると言われている
- ・ 地震等、災害対策は喫緊の課題となっている
- ・ 災害対策の基本は自助・共助・公助による自分たちのまちは自分たちで守るということ
- ・ 市として、公助の対策は進んでいるのか。

市では、**備蓄**や**被災者支援**などに重点を置いた検討が進められている

## 防災対策の推進について

災害時においても、衣食住の確保は生きて行く上で必要

特に **食(水・食料・トイレ)**  
**住(寝る場所)**は**不可欠**

現状の課題

食事(アレルギー)対策  
トイレの確保



## 【食物アレルギー対応】

### (委員からの質疑)

アレルギー対応粉ミルクや、子どもなど配慮が必要な方への対応のための資機材確保は進んでいるか。

### (担当部署からの説明)

わかめごはんのアルファ米や、アレルギー対応粉ミルク、アレルギー対応が必要なことを知らせるピブスを備蓄。食料・場所・数量・原材料を一覧にして公表。

## 食物アレルギー対応の備蓄品 粉ミルク、アルファ米(わかめご飯)



周りに知らせるためのピブス

備蓄食糧一覧 (食物アレルギー対応物資抜粋)				
名称	備蓄場所	数量	原材料名	備考
3 アルファ米(わかめご飯)	各指定避難所 災害備蓄倉庫 (袋地・大町)	13,600食	うるち米(国産)、わかめ、食塩、砂糖、調整エキス	製造元: アルファ食品 特定原材料等(えび、かに、小麦、そば、卵乳、落花生、あわび、いか、いくら、オレンジ、カボチャ、フウフウ、牛乳、ごま、そば、ゼラチン、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご)不使用。
特定原材料等 アレルギー物質 25品目不使用		24,750食	うるち米(国産)、食塩、乾燥わかめ、ごま、砂糖、でん粉、昆布エキス、ホタテエキス、おろし、調味料(アミノ酸等)	製造元: 尾花食品 特定原材料等(えび、かに、小麦、そば、卵乳、落花生、あわび、いか、いくら、オレンジ、カボチャ、フウフウ、牛乳、ごま、そば、ゼラチン、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご)不使用。
8 粉ミルク 森永ニューMA-1 アレルギー対応 特種ミルク	たづねり西館 倉庫	8缶 (850g缶)	デキストリン、糖質植物性脂肪(パーム油、パーム核油、ヒマワリ油、サフラワー油、ココヤシ油)、還元水素化植物油(ラウリン酸、ミリスチン酸、パルミチン酸、ステアリン酸)、水酸化カルシウム、乳化剤、シロ糖、ラノース、塩化カルシウム、グリセリン脂肪酸エステル、フェニルalanin、水酸化カルシウム、塩化マグネシウム、乳化剤、水酸化カルシウム、L-アスコルビル-2-リン酸、ビタミンC、L-トリプトファン、水酸化カルシウム、イソマルト、水酸化ナトリウム、塩酸第一級、タウリン、塩酸第二級、ニコチン酸アミド、ビタミンD3、シチジン酸ナトリウム、ビタミンE、パントテン酸カルシウム、ビタミンK、ワジジン酸ナトリウム、塩酸第二級、ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンB6、ビタミンB12、β-カロテン、ビタミンH、ビ	製造元: 森永乳業 ・牛乳アレルギー ・大豆アレルギー 等
8 粉ミルク (明治ミルク IP) アレルギー対応 3段階アレルギー除去食 品・無乳糖食品		8缶 (850g缶)	デキストリン、必要経路調整糖質、乳清たんぱく質(部分脱脂粉)、フラクトオリゴ糖、加工デンプン、グリセリン脂肪酸カルシウム、リン酸カルシウム、D-リン酸、塩化カルシウム、水酸化カルシウム、塩化マグネシウム、炭酸カルシウム、イソマルト、ビタミンC、水酸化ナトリウム、トリプトファン、フェニルalanin、タウリン、β-カロテン、ビタミンB1、塩酸第二級、シチジン酸ナトリウム、ニコチン酸アミド、ビタミンE、パントテン酸カルシウム、ビタミンK、ビタミンD3、ワジジン酸ナトリウム、ガラクチン酸ナトリウム、イソマルト、β-アミノ酸、塩酸第二級、ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンB6、ビタミンB12、β-カロテン、ビタミンH、ビ	製造元: 明治 ・乳アレルギー ・先天性乳糖不耐症 ・乳糖不耐症 等

## 【食物アレルギー対応】

### (委員発言)

アレルギー対応資機材の備蓄確保を推進し、実際に避難所等で適切な対応が可能となるよう周知・啓発に努めるとともに、マニュアル等の整備を行うこと。

## 【トイレ対策】

### (委員からの質疑)

これまでの災害では、トイレ問題が非常に重要な課題となっている。市の備蓄している組立トイレは準備に時間がかかる。避難者数を考えると数量も足りていない。

### (担当部署からの説明)

現在、各避難所には、組立トイレ4基、簡易トイレ800個を備蓄している。避難所におけるトイレ対策の重要性は理解しており、対策の推進が必要と考えている。

### (委員発言)

既存のトイレを利用でき、数の確保が容易なうえ、経費が安価ですぐに使用できる簡易トイレの備蓄を進めてほしい。



## 【備蓄品の充実】

### (委員発言)

寒さ対応も含め、備蓄資機材の確保に努めること。

医療資機材等、資機材の適切な管理に努めること。

## 【備蓄品の充実】

### (委員からの質疑)

東京都被害想定見直しに対応する備蓄量の確保  
冬の気候対策や、医療救護所対応など、  
様々な視点からの対応の確保・充実

### (担当部署からの説明)

5カ年計画での食料品の確保。新規にストーブを備蓄。  
毛布、アルミクシシート、レジャーシート等を確保。医療資機材として  
医療7点セットを備蓄、使用期限に伴う更新、再消毒等、適正に  
管理歯科医療セットについて、増強。



## 防災対策の推進について 【防災対策として推進すべきもの】

- 被災者の早急な生活再建支援を実施するための「被災者支援システム」の導入
- 防災対策に女性の視点を反映するため
  - ・防災会議における女性委員の確保
  - ・避難所運営の管理責任者には、男女両方を配置
- 防災情報の発信(防災メールの活用、避難所アプリ等)
- 要援護者の避難支援
- 安否確認方法について



## 最後に

今後も、適正な市政の運営、  
市民の安全・安心な生活の確保  
を進めてまいります。

御清聴ありがとうございました